

2025年度(令和7年度)

工学部

学校推薦型選抜学生募集要項

(生命・応用化学科) (物理工学科)

(電気・機械工学科) (情報工学科)

(創造工学教育課程)

国立大学法人

名古屋工業大学

目 次

教育理念

アドミッション・ポリシー	1
--------------	---

カリキュラム・ポリシー	3
-------------	---

ディプロマ・ポリシー	5
------------	---

工学部学校推薦型選抜 学生募集要項

1 募集学科等及び募集人員	8
2 出願資格	8
3 出願期間	8
4 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目及び面接の配点	9
5 出願手続	12
6 受験票のダウンロード及び印刷	16
7 障害等のある入学志願者との事前相談	16
8 入学者選抜方法	16
9 合格者発表	17
10 入学手続	17
11 入学手続時に必要な経費等	18
12 寮の案内	18
13 不合格者の取扱い	19
14 入試情報	19
15 入学後の修学について	20
16 問い合わせ先	20

本学への交通案内	裏表紙
----------	-----

教育理念

名古屋工業大学では、『ものづくり』『ひとづくり』『未来づくり』を理念として、将来にわたって人類の幸福や国際社会の福祉を達成する方向を示し、同時にそれに対応できる人材を育成する。」ことを教育理念としています。

本学の卒業生は一人ひとりが国際社会の中で様々な人々・分野と協働し、持続的未來社会への責任を自覚し、実践の中で革新的な学術と技術を創造する能力を有する実践的工学エリートとして活躍することが期待されます。

産業界において工学の各分野の技術を深化させる人材と工学を俯瞰的に理解し新たな価値を創造する人材が求められることに鑑み、技術の深化で貢献する学生を育成する高度工学教育課程と価値の創造で貢献する学生を育成する創造工学教育課程を置いています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

本学工学部で学ぶ学生は数理的知識とその活用を中心に基礎学力をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

高度工学教育課程

（高度工学教育課程とは、生命・応用化学科，物理工学科，電気・機械工学科，情報工学科及び社会工学科の5学科の総称をさす。）

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人、特に英語の基礎学力と表現力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人類の幸福に貢献する意欲をもつ人

創造工学教育課程

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人、特に英語の基礎学力と表現力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人々の幸福に貢献する意欲をもつ人
- 4 他者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力をもつ人

入学者選抜における評価項目

入学者選抜方法	評価項目（学力の3要素）		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度
大学入学共通テスト成績	○		
面接		○	○
エントリーカード		○	○
推薦書		○	○
調査書	○	○	○

入学者選抜の基本方針

《大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜》

高度工学教育課程

高校での学習成績が優秀であり、出身学校長が責任をもって推薦できる学生を対象に、提出書類、大学入学共通テスト（6教科8科目）の成績及び面接での評点を総合して選抜します。

創造工学教育課程

高校での学習成績が優秀であり、出身学校長が責任をもって推薦できる学生を対象に、提出書類、大学入学共通テスト（6教科8科目）の成績及び集団面接での評点を総合して選抜します。

集団面接では、幅広い工学や科学技術への関心、新たなことを創造する意欲、並びにコミュニケーション力を問います。

本学が特に求める科目の学力

数学においては数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ及び数学A・B・Cを学習していることを求めます。特に、現象やしくみを数理的に表現し、その法則性や特性について解析するために必要な数学の基礎を習得していることが必要です。

理科においては物理又は化学のいずれかの科目を習得していることを求めます。特に、物理現象や化学現象を支配する法則とそれらを記述及び操作するための基本的知識、またそれを活用する能力が必要です。

英語においては英文を論理的に読解する能力とそのために必要な語彙力、文法の知識、また自分の考えを英文によって表現する能力を求めます。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

教育理念に従って人材を育成するため、以下の観点から、教育課程を編成しています。

工学部は、高校までに学んだ基礎学力の上に、工学技術者の使命への理解、社会や現象を解析・モデル化する能力、工学の専門知識とこれを活用する能力を身につけ、未来社会をつくりだす人材を育成します。そのため、学部を卒業する者が共通して身につけるべき知識・能力を涵養する共通科目及び専門分野の知識・技術を身につける専門教育科目を学習させます。また、高度工学教育課程及び創造工学教育課程については、工学の役割を理解して技術者の能力を身につける工学コア教育科目を学習させます。

高度工学教育課程

（高度工学教育課程とは、生命・応用化学科、物理工学科、電気・機械工学科、情報工学科及び社会工学科の5学科の総称をさす。）

- 1 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力、及び技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を身につける。

そのため、共通科目に技術的観点から人間、文化、社会を考察する力を養う人間社会科目を、工学コア教育科目に技術と新しい生活をつなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を養う経営リテラシー科目を置く。また、専門教育科目を通じて各技術分野における態度を涵養する。

- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養を身につける。

そのため、共通科目の自然科学基礎科目で自然と数理を理解させ、工学コア教育科目の数理情報科目でデータとして現象等を扱う基礎を修得させる。また、各分野の専門教育科目において数理的基礎を学習させる。

- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力を身につける。

そのため、共通科目にグローバルコミュニケーション科目を置く。また、専門教育科目の実験・演習と卒業研究においてグループでの作業・議論・発表を通じてこれらの能力を涵養する。

- 4 基幹となる専門分野の基盤的な知識・技術と新たな知識・技術を習得する能力を身につける。

そのため、専門教育科目に体系的に専門分野の科目を置く。また、幅広い工学の知識を概観する工学コア教育科目を置き、専門教育科目で他の分野の科目も履修させる。専門分野の卒業研究においては知識・技術を総合し創造する能力、知識・技術を自ら習得する能力を養う。

- 5 課題解決に向けて様々な分野の知識・技術を習得する能力を身につける。

そのため、工学コア教育科目にキャリア形成科目を置き、技術者としての責任を理解し、自身のキャリアを計画するための知識・能力を涵養する。また、工学デザイン科目を通じて様々な工学知識を活用するため、工学の諸要素やその社会との関係を理解する知識・能力を涵養する。

以上によって効果的な教育を行うため、共通科目、工学コア教育科目及び工学分野ごとの体系的専門知識を1年次から4年次まで段階的に修得し、専門と共通科目の知識の相互関連を意識できるよう学習をさせます。

なお、学修成果は、各授業科目における達成目標の達成度に基づき、公正・厳格な成績評価を行い、ディプロマ・ポリシーに示す知識と能力の達成度を評価します。

創造工学教育課程

- 1 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力、及び技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を身につける。

そのため、共通科目に技術的観点から人間、文化、社会を考察する力を養う人間社会科目を、工学コア教育科目に技術と新しい生活をつなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を養う経営リテラシー科目を置く。また、専門教育科目を通じて各技術分野における態度を涵養する。

- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養を身につける。

そのため、共通科目の自然科学基礎科目で自然と数理を理解させ、工学コア教育科目の数理情報科目でデータとして現象等を扱う基礎を修得させる。また、各分野の専門教育科目において数理的基礎を学習させる。

- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力を身につける。

そのため、共通科目にグローバルコミュニケーション科目を置く。また、工学コア教育科目に、グループでの作業・議論・発表を通じて意見醸成や問題解決の方法を学ぶ創造方法論科目と創造演習科目を置く。さらに、専門教育科目の演習・実験によってこれらの能力を涵養する。

- 4 基幹となる専門分野の基礎と他の分野の知識・技術に関連づける能力を身につける。

そのため、基幹となる専門分野の基礎を学ぶ専門教育科目に主軸専門科目を置く。また、幅広い工学の知識を概観する工学コア教育科目を置き、創造工学設計科目で他の分野を含む専門科目を学び、知識・技術を総合し創造する能力、必要な知識・技術を自身で習得する能力を養う。

- 5 社会課題等の解決に向けて様々な分野の知識・技術を結び付ける能力を身につける。

そのため、工学コア教育科目にキャリア形成科目を置き、技術者としての責任を理解し、自身のキャリアを計画するための知識・能力を涵養する。また、工学デザイン科目を通じて様々な工学知識を活用するため、工学の諸要素やその社会との関係を理解する知識・能力を涵養する。特に、創造方法論科目で技術を多面的に見るための手法・態度や技術革新の要素に関する基礎的知識を身につけさせ、創造演習科目での実践を通じて課題解決方法や新たな価値を創造する方法を修得させる。

以上によって効果的な教育を行うため、共通科目、工学コア教育科目及び工学の専門の基礎知識・関心を広げる科目を、相互関連を意識できるように1年次から4年次まで段階的に修得させます。

なお、学修成果は、各授業科目における達成目標の達成度に基づき、公正・厳格な成績評価を行い、ディプロマ・ポリシーに示す知識と能力の達成度を評します。

本課程は大学院博士前期課程まで学習することを前提とし、大学院へ入学できる学力を得られるよう個別指導、自律的な学習計画・キャリア計画を重視し、学期ごとの達成度評価を行います。

創造工学教育課程では、学生が自ら決める学習目標にしたがって **13** の専門分野の中から主に学ぶものを1つ選択します（主軸専門分野）。選択した分野以外の分野も横断的に学びます。ただし、コースごとで選択できる主軸専門分野が異なります。下記の **URL** を参照ください。なお、履修できる科目はコースに関わらず、**13** 分野全てから横断的に学びます。

ホームページアドレス：<https://cr.web.nitech.ac.jp/bunya/>

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

工学部は、教育理念に従って次の専門知識や能力を有する技術者を輩出します。

名古屋工業大学学則で定める卒業認定の要件を満たした学生に学士の学位を授与します。

高度工学教育課程

（高度工学教育課程とは、生命・応用化学科，物理工学科，電気・機械工学科，情報工学科及び社会工学科の5学科の総称をさす。）

- 1 人間，文化，社会を理解し，それらを技術的観点から考察する能力と技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感，高い倫理観
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養
- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力
- 4 基幹となる専門分野の基盤的な知識・技術とこれによって課題を解決する能力，新たな知識・技術を習得する能力

高度工学教育課程において学士の学位が与えられるものは，工学技術者が果たすべき責任をよく理解し，工学の専門知識と経験をもち，他の分野の人材との協働によって新たな技術の創出に貢献することのできる人物です。

創造工学教育課程

- 1 人間，文化，社会を理解し，それらを技術的観点から考察する能力と技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感，高い倫理観
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養
- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力
- 4 基幹となる専門分野の基礎知識と他の分野の知識・技術を関連づけ多面的に見ることで新たな価値を創出する能力

創造工学教育課程において学士の学位が与えられるものは，工学技術者が果たすべき責任をよく理解し，工学に関する専門知識と経験及び俯瞰的な理解をもち，多様な人材との協働によって新たな価値の創出に貢献することのできる人物です。

[令和 7 年度入学選抜に係る新教育課程履修者と旧教育課程履修者の定義]

新・旧教育課程履修者とは、以下のとおりです。

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和 4 年 4 月以降に入学し，平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び，令和 7 年 3 月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和 4 年 4 月以降に進級し，平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び，令和 7 年 3 月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者 ＊ 高等学校等卒業者，高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者，大学入学資格検定合格者，高等専門学校第 3 学年修了者又は修了見込者，高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者，外国の学校等修了者又は修了見込者，在外教育施設修了者又は修了見込者，及び高等学校等を令和 7 年 3 月卒業見込みであるが入学は令和 4 年 3 月以前の者など上記に該当しない者

[令和7年度大学入学共通テストに係る教科・科目名について]

本要項における大学入学共通テストの教科・科目名については、以下に示す略称を使用しています。

(新教育課程)

教科名	科目名	科目名 (略称)
国語	『国語』	国
地理歴史, 公民	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『公共,倫理』, 『公共,政治・経済』,『地理総合/歴史総合/公共』	地地,歴日, 歴世,公倫, 公政,地歴公
数学	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅱ,数学B,数学C』	数ⅠA,数ⅡBC
理科	『物理』,『化学』,『生物』	物,化,生
外国語	『英語 (リスニングを含む)』, 『独語』,『仏語』,『中国語』,『韓国語』	英 (リスニングを含む), 独,仏,中,韓
情報	『情報Ⅰ』	情Ⅰ

(旧教育課程)

教科名	科目名	科目名 (略称)
国語	国語	国
地理歴史, 公民	『旧世界史A』,『旧世界史B』,『旧日本史A』, 『旧日本史B』,『旧地理A』,『旧地理B』, 『旧現代社会』,『旧倫理』, 『旧政治・経済』,『旧倫理,旧政治・経済』	旧世A,旧世B,旧日A, 旧日B,旧地A,旧地B, 旧現社,旧倫, 旧政,旧倫・政
数学	『旧数学Ⅰ・旧数学A』,『旧数学Ⅱ・旧数学B』, 『旧簿記・会計』,『旧情報関係基礎』	旧数ⅠA,旧数ⅡB, 旧簿,旧情関
理科	『物理』,『化学』,『生物』	物,化,生
外国語	『英語 (リスニングを含む)』, 『独語』,『仏語』,『中国語』,『韓国語』	英 (リスニングを含む), 独,仏,中,韓
情報	『情報Ⅰ』,『旧情報』	情Ⅰ,旧情

工学部学校推薦型選抜学生募集要項

1 募集学科等及び募集人員

学 科 等		募 集 人 員
高教 度育 工課 学程	生命・応用化学科	20
	物理工学科	5
	電気・機械工学科	15
	情報工学科	10
創教 造育 工課 学程	材料・エネルギーコース	9
	情報・社会コース	6

注：学校推薦型選抜の入学手続き者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の募集人員に加えます。

2 出 願 資 格

学 科 等		出 願 要 件
高教 度育 工課 学程	生命・応用化学科	次に該当し、出身学校長が責任を持って推薦できる者 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は 2025 年 3 月卒業見込みの者で、令和 7 年度大学入学共通テストの本学が指定する下記の教科・科目を受験したもののうち、高等学校における学習成績概評が A 又は B に属するものの。
	物理工学科	
	電気・機械工学科	
	情報工学科	
創教 造育 工課 学程	材料・エネルギーコース	
	情報・社会コース	

注：国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、1 つの大学・学部・学科（募集単位）に限られています。

独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/>）を参照してください。

3 出 願 期 間

(1)インターネット出願登録期間

2025 年 1 月 14 日(火) 9:00～1 月 24 日(金) 20:00

(2)出願書類受理期間

2025 年 1 月 21 日(火)～1 月 24 日(金) 【24 日(金)消印有効】

注：インターネット出願情報の登録（システムへの入力）を行った後に速やかに出願書類を書留速達郵便により提出してください。詳細は 12 ページ「5 出願手続」で確認してください。

4 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目及び面接の配点

(1) 本学が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目及び配点は、次のとおりです。

① 生命・応用化学科を志願する者

(新教育課程履修者)

教科	科目名等	配点
国	国	100点
地歴、公民	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公から1科目	50点
数	数ⅠA、 数ⅡBC	200点
理	物、化、生から2科目	200点
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から1科目	200点
情	情Ⅰ	50点
〔6教科8科目〕		合計 800点

(旧教育課程履修者)

教科	科目名称	配点
国	国	100点
地歴、公民	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公、旧世A、旧世B、旧日A、 旧日B、旧地A、旧地B、旧現社、旧倫、旧政、旧倫・政から1科目	50点
数	・数ⅠA、旧数ⅠAから1科目 ・数ⅡBC、旧数ⅡB、旧簿、旧情関から1科目 合計2科目	200点
理	物、化、生から2科目	200点
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から1科目	200点
情	情Ⅰ、旧情から1科目	50点
〔6教科8科目〕		合計 800点

② 物理工学科を志願する者

(新教育課程履修者)

教科	科目名等	配点
国	国	100点
地歴、公民	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公から1科目	50点
数	数ⅠA、 数ⅡBC	200点
理	物、化	200点
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から1科目	200点
情	情Ⅰ	50点
〔6教科8科目〕		合計 800点

(旧教育課程履修者)

教 科	科 目 名 称	配点
国	国	100 点
地歴，公民	地地，歴日，歴世，公倫，公政，地歴公，旧世A，旧世B，旧日A，旧日B，旧地A，旧地B，旧現社，旧倫，旧政，旧倫・政から1科目	50 点
数	・数ⅠA，旧数ⅠAから1科目 ・数ⅡBC，旧数ⅡB，旧簿，旧情関から1科目 合計2科目	200 点
理	物，化	200 点
外	英（リスニングを含む），独，仏，中，韓から1科目	200 点
情	情Ⅰ，旧情から1科目	50 点
〔6教科8科目〕		合計 800 点

③ 電気・機械工学科を志願する者

(新教育課程履修者)

教 科	科 目 名 等	配 点
国	国	100 点
地歴，公民	地地，歴日，歴世，公倫，公政，地歴公から1科目	50 点
数	数ⅠA， 数ⅡBC	200 点
理	物，化	200 点
外	英（リスニングを含む），独，仏，中，韓から1科目	200 点
情	情Ⅰ	50 点
〔6教科8科目〕		合計 800 点

(旧教育課程履修者)

教 科	科 目 名 称	配点
国	国	100 点
地歴，公民	地地，歴日，歴世，公倫，公政，地歴公，旧世A，旧世B，旧日A，旧日B，旧地A，旧地B，旧現社，旧倫，旧政，旧倫・政から1科目	50 点
数	・数ⅠA，旧数ⅠAから1科目 ・数ⅡBC，旧数ⅡB，旧簿，旧情関から1科目 合計2科目	200 点
理	物，化	200 点
外	英（リスニングを含む），独，仏，中，韓から1科目	200 点
情	情Ⅰ，旧情から1科目	50 点
〔6教科8科目〕		合計 800 点

④ 情報工学科を志願する者

(新教育課程履修者)

教 科	科 目 名 等	配 点
国	国	100 点
地歴, 公民	地地, 歴日, 歴世, 公倫, 公政, 地歴公から 1 科目	50 点
数	数ⅠA, 数ⅡBC	200 点
理	・物 ・化, 生から 1 科目 合計 2 科目	200 点
外	英 (リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から 1 科目	200 点
情	情Ⅰ	50 点
〔6 教科 8 科目〕 合計		800 点

(旧教育課程履修者)

教 科	科 目 名 称	配点
国	国	100 点
地歴, 公民	地地, 歴日, 歴世, 公倫, 公政, 地歴公, 旧世A, 旧世B, 旧日A, 旧日B, 旧地A, 旧地B, 旧現社, 旧倫, 旧政, 旧倫・政から 1 科目	50 点
数	・数ⅠA, 旧数ⅠAから 1 科目 ・数ⅡBC, 旧数ⅡB, 旧簿, 旧情関から 1 科目 合計 2 科目	200 点
理	・物 ・化, 生から 1 科目 合計 2 科目	200 点
外	英 (リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から 1 科目	200 点
情	情Ⅰ, 旧情から 1 科目	50 点
〔6 教科 8 科目〕 合計		800 点

⑤ 創造工学教育課程を志願する者

(新教育課程履修者)

教 科	科 目 名 等	配 点
国	国	100 点
地歴, 公民	地地, 歴日, 歴世, 公倫, 公政, 地歴公から 1 科目	50 点
数	数ⅠA, 数ⅡBC	200 点
理	物, 化, 生から 2 科目	200 点
外	英 (リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から 1 科目	200 点
情	情Ⅰ	50 点
〔6 教科 8 科目〕 合計		800 点

(旧教育課程履修者)

教科	科目名称	配点
国	国	100 点
地歴、公民	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公、旧世 A、旧世 B、旧日 A、旧日 B、旧地 A、旧地 B、旧現社、旧倫、旧政、旧倫・政から 1 科目	50 点
数	・数Ⅰ A、旧数Ⅰ A から 1 科目 ・数Ⅱ B C、旧数Ⅱ B、旧簿、旧情報から 1 科目 合計 2 科目	200 点
理	物、化、生から 2 科目	200 点
外	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から 1 科目	200 点
情	情Ⅰ、旧情から 1 科目	50 点
〔6 教科 8 科目〕 合計		800 点

注 1：大学入学共通テストの「国語」について、配点は 2 分の 1 を掛けて 100 点満点とします。

注 2：大学入学共通テストで、「地理歴史」及び「公民」から 2 科目を受験した者については、第 1 解答科目の得点を採用します。なお、配点は 2 分の 1 を掛けて 50 点満点とします。

注 3：数学「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、旧教育課程履修者で高等学校若しくは中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

注 4：大学入学共通テストの外国語「英語」については、リーディング 100 点とリスニング 100 点の合計 200 点満点とします。なお、「リスニング免除」が許可された者の英語の点数は、リーディングの点数を 2 倍に換算します。

注 5：大学入学共通テストの「情報」について、配点は 2 分の 1 を掛けて 50 点満点とします。

(2) 面接

〔高度工学教育課程〕（生命・応用化学科、物理工学科、電気・機械工学科、情報工学科）

A、B、C の 3 段階で評価します。

〔創造工学教育課程〕

100 点満点で評価します。

5 出願手続

入学志願者は、次の(1)～(4)を十分確認のうえ、手続を行ってください。

(1) 【インターネット出願の流れ】

①	入試制度の確認	本学ホームページから「募集要項」をダウンロードし、志願する学科・課程の出願資格・試験科目・出願期間を確認します。
②	出願情報の登録	インターネットに接続しているパソコン等から、画面の指示に従って登録内容を入力します。
③	出願情報の確認	登録した出願情報を確認します。確認用の紙を印刷できますので、学校の先生や保護者の方が確認する場合も簡単です。
④	支払い方法の選択	検定料の支払い方法を選択します。 ・クレジットカード ・銀行 ATM(ペイジー) ・コンビニエンスストア ・ネットバンキング

⑤	検定料の支払い	選択した支払い方法に従って検定料 17,700 円（うち払込手数料 700 円）の支払いが必要となります。 注：試験成績の開示を希望する場合は、別途 800 円の支払いが必要です。
⑥	出願登録内容の印刷	出願確認票等を印刷します。
⑦	出願書類の郵送	⑥の出願登録内容の印刷物等を、15 ページの「(3)出願書類」に記載のとおり名古屋工業大学へ郵送し、出願完了

注 1：インターネット出願情報の登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に 15 ページの「(3)出願書類」に記載されている、出願確認票等を郵送・提出することで完了します。

注 2：出願情報の登録中に次の操作を行った場合、又は、30 分間次のページに進まなかった場合には、始めからやり直す必要がありますので、注意してください。

- ・出願登録完了前にブラウザを閉じた場合
- ・前の画面に戻る際、ブラウザの「戻る」ボタンを使用した場合

注 3：インターネット出願情報の登録の際のパソコン推奨環境及びモバイル端末推奨環境は次のとおりです。

注 4：検定料の支払い方法、よくある質問など詳細については、下記【インターネット出願登録サイト】を確認してください。

注 5：入学試験前 1 年以内に大規模災害に遭った者は、申請により検定料が免除される場合があります。対象は災害救助法適用地域において被災し、住宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失したもの若しくは家計支持者が死亡又は行方不明となったものです。

詳細については、本学ホームページ

(<https://www.nitech.ac.jp/examination/sokuhou/index.html>) を確認し、必要書類を提出してください。

【インターネット出願登録サイト】

本学ホームページ>入試案内>インターネット出願>インターネット出願登録サイト

【インターネット出願登録の手順案内】

本学ホームページ>入試案内>学部入試>募集要項・資料請求

①パソコン推奨環境

ブラウザ

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Google Chrome Microsoft Edge	Safari Google Chrome (MacOS 10.6 以降)

PDF 閲覧ソフト

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Adobe Acrobat Reader DC	Adobe Acrobat Reader DC

②モバイル端末推奨環境

注：下記は推奨環境ですが、お使いの環境によっては一部機能が動作しないことがあります。その場合はパソコンを使用してください。

OS

Android 環境の場合	iOS 環境の場合
Android 10. X.X 以降	iOS 14.X.X 以降
Android Chrome	Safari

(2) インターネット出願情報の登録及び検定料の支払いについて

- ① インターネット出願情報の登録及び検定料の支払いが必要となります。

インターネット出願情報の登録の手順は、別ファイル「インターネット出願登録の手順案内」のとおりです。

- ② 出願情報の登録を開始する前に準備しておくデータ等

ア エントリーカード

出願情報の登録システムにはエントリーカードの関係部分で長文を入力する箇所があります。あらかじめ本学HP (<https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/request.html>) に掲載してあるエントリーカードを参照のうえ、入力する文章を作成しておき、それをコピーしてシステムに貼り付ける形で入力する方法を推奨します。

イ 本人の顔写真データ

正面、上半身、無帽のもので出願前 3 か月以内に撮影した写真の画像データを準備しておいてください。システムに他の情報とともに登録します。

ウ 推薦書等

出願情報の登録システムで作成する書類の他に「(3)出願書類」の「その他必要書類」に記載されている、推薦書等を出願期間内に郵送提出する必要がありますので、遅れないように準備してください。

エ 電子メールアドレス

電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。(この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信します。)

オ プリンター、印刷用紙

A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ (モノクロ、カラーどちらでも可) が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません。(出願情報の登録内容を印刷するために使用します。)

- ③ インターネットが利用できない場合

自宅や在籍する学校・予備校等に、インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は、20 ページ「16 問い合わせ先」まで相談してください。

注：インターネット出願登録後、15 ページ「(3)出願書類」の提出書類を郵送・提出することで、出願手続完了となります。8 ページ「3 出願期間」の出願期間内に提出書類の郵送・提出がない場合、出願未完了（登録データは無効）となり、受験ができませんので、注意してください。

(3) 出 願 書 類

14 ページ(2)のインターネット出願情報の登録後、次の書類を取りそろえ、市販の封筒（角形 2 号、縦 33cm×横 24cm）を用い、封筒表面に下表の③宛名ラベルを貼り付け、**書留速達**で郵送してください。

インターネット出願登録内容の印刷物	①	出願確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	②	エントリーカード	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	③	宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを出願書類提出用封筒に貼り付けてください。
その他必要書類	④	推薦書(本学所定の様式)	出身学校長が作成し、 厳封したもの。 「本学所定の様式」は、本学HP (https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/request.html) からダウンロード可能です。
	⑤	調査書	ア 出身学校長が作成し、 厳封したもの。 イ やむを得ない事由により出身学校長等の調査書が得られない場合は、次によってください。 (ア) 廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の事情により出身高等学校長等の調査書が得られない場合は、卒業証明書と単位修得証明書（単位修得証明書が得られない場合は、成績通信簿の原本）をもってこれに代えることができます。 (イ) 志願者本人が被災等により（ア）の書類をも整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身高等学校長等が作成したこれに関する証明書を提出してください。
	⑥	令和 7 大学入学 共通テスト成績 請求票	大学入試センターが交付した「令和 7 共通テスト成績請求票（ 推薦 国公立推薦型選抜用）」を、「①出願確認票（提出用）」の所定欄に貼り付けてください。

(4) 注 意 事 項

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ② インターネット出願登録後、出願事項の変更は認めません。ただし、住所・電話番号等の変更が生じた場合は、20 ページ「16 問い合わせ先」まで連絡してください。
- ③ 提出された出願書類は、返還しません。
- ④ 既納の検定料及び成績開示請求手数料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ア 支払ったが、出願書類を郵送しなかった場合
注：インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に書類を郵送することで完了します。
 - イ 支払ったが、出願書類の不備により出願が受理されなかった場合
 - ウ 出願受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（この場合の返還金額は 13,000 円です。）
 - エ 支払った後に、検定料免除を申請し認められた者
 - オ 誤って二重に支払った場合

- ⑤ 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑥ 本学入学者選抜に用いた個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次のとおり取り扱います。
- ア 国公立大学の一般選抜における合格発表業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テスト受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。
- イ 入学者選抜に用いた個人情報については、今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。なお同調査・研究のため守秘義務を課した業者にその業務の一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。
- ウ 合格者の氏名・住所等の個人情報は、教科書販売、賃貸住宅に関する事前案内送付等のために利用します。なお、この業務については守秘義務を課した業者に委託することがあります。この場合、当該業者に対して業務実施の上で必要となる範囲内で個人情報を提供します。
- エ 入学者の個人情報は学籍等の教務関係、修学指導関係及び学生支援関係の業務に利用します。なお、同業務遂行にあたり守秘義務を課した業者にその一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。

6 受験票のダウンロード及び印刷

受験票は、2025 年 1 月 28 日(火)からダウンロード及び印刷が可能となります。インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロード及び印刷し、面接当日に受験票を必ず持参してください。

受験票のダウンロードができない場合又は当日受験票を忘れた場合は、面接当日に 19 号館 1 階入試課で再発行しますので、集合時間に間に合うように再発行を受けてください。

7 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、学校教育法施行令第 22 条の 3 に定める障害のあるもの又はその他の障害等があるもののうち、受験上及び修学上の配慮を必要とするものは、出願の前に、下記により相談してください。

(1) 相談の時期及び方法

2024 年 11 月 22 日(金)までに相談する内容を文書、電話、FAX、Eメールのいずれかで連絡してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(2) 連絡先

20 ページの「16 問い合わせ先」にお願いします。

8 入学者選抜方法

(1) [高度工学教育課程]

入学者の選抜は、推薦書、調査書、エントリーカード、令和 7 年度大学入学共通テスト成績及び面接を総合して判定し、個別学力検査を免除します。

なお、総合判定は A、B、C の 3 段階で行います。

面接

① 実施日

2025 年 1 月 31 日(金)

② 評価内容

評 価 内 容
志望学科・分野への「関心の高さ」、「意欲」及び「適性」などについて評価する。

③ 面接会場

名古屋工業大学（裏表紙「交通案内」参照）で実施します。

会場の詳細は、出願書類を受理後にメールで送付します。2025年1月29日(水) 17:00までにメールが届かない場合は、本学ホームページにて確認をするか、当日学内掲示にて確認をしてください。

(2)【創造工学教育課程】

入学者の選抜は、推薦書、調査書、エントリーカード、令和7年度大学入学共通テスト成績及び面接（集団面接）を総合して判定し、個別学力検査を免除します。

なお、総合判定はA、B、Cの3段階で行います。

面接（集団面接）

① 実施日

2025年1月31日(金)

② 評価内容

評 価 内 容
工学への「関心の高さ」、「意欲」及び「チームワーク」、「リーダーシップ性」などについて評価する。

③ 面接会場

名古屋工業大学（裏表紙「交通案内」参照）で実施します。

会場の詳細は、出願書類を受理後にメールで送付します。2025年1月29日(水) 17:00までにメールが届かない場合は、本学ホームページにて確認をするか、当日学内掲示にて確認をしてください。

9 合格者発表

2025年2月12日(水) 13:00に、本学ホームページ (<https://www.nitech.ac.jp/>) 上に合格者の受験番号を掲載するとともに、判定結果は郵便で、本人及び出身学校長に通知します。

なお、電話による問い合わせには一切応じません。

また、受験票は入学手続き時に必要なため、それまで必ず保管してください。

10 入学手続

合格者（又は代理人）は、次の日時に入学手続を行ってください。

なお、合格通知に同封の「入学手続要領」に基づき、郵送による入学手続を認めます。

(1) 入学手続日時

2025年2月19日(水)	10:00 ～ 16:00
---------------	---------------

(2) 入学手続会場

名古屋工業大学

- (3) 合格者が前記日時に入学手続を行わなかった場合、本学への入学を辞退したものと扱います。したがって、本学の学校推薦型選抜合格者としての権利を消失したものとします。
- (4) 合格者は、本学又は他の国公立大学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。ただし、特別な事由により、2025年2月19日(水) 16:00までに出身学校長を経由して入学辞退願を提出し、本学において認められた者は除きます。
- (5) 入学手続完了者であっても2025年3月に高等学校等を卒業できない者は、入学を許可しません。

11 入学手続時に必要な経費等

(1) 経 費

入 学 料	282,000 円 (予定額)		
授 業 料 (入学後に納入)	年額 535,800 円 (予定額)	} 前期分 267,900 円 後期分 267,900 円	

注意事項

- ① 入学料及び授業料については、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学料及び新授業料が適用されます。
- ② 授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。
- ③ 授業料は、2025年4月1日(火)から5月30日(金)までに納入してください。
- ④ 既納の入学料は、返還しません。
- ⑤ 入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除の制度があります。
〔問い合わせ先〕 名古屋工業大学学生生活課奨学担当
電話：052 (735) 5076, 5078

(2) 入学手続に要する書類等

書 類	
①	令和7年度大学入学共通テスト受験票
②	本学受験票
③	その他入学手続関係書類 (合格通知に同封)

12 寮の案内 (学生寮・国際学生寮)

本学には学生寮 (恒和寮) 及び国際学生寮 (NITech Cosmo Village) があります。

(1) 恒和寮

日本人男子のみ入寮可能。116名個室。

募集人員、入寮案内の請求方法及び提出書類等については、2025年2月中旬に本学ホームページで公表します。

なお、入寮希望者が募集人員を超えた場合、経済的困窮度の高い者が優先されます。

上記に限らず、大規模災害により被災した者の宿舎については、ホームページ公表前から相談に応じますので下記までお問い合わせください。

〔問い合わせ先〕 名古屋工業大学学生生活課学生寮担当
電話：052 (735) 5077
Eメール：ryou@adm.nitech.ac.jp

(2) NITech Cosmo Village

日本人学生と留学生の混住型シェアハウスです。

女子学生の入寮も可能。

入寮の申込方法等については、2025 年 2 月中旬に本学ホームページで公表します。入寮希望者が募集人員を超えた場合は選考の上、決定します。

〔問い合わせ先〕 名古屋工業大学国際交流課

電話：052（735）5350

E メール：international@adm.nitech.ac.jp

13 不合格者の取扱い

不合格者は、本学又は他の国公立大学等の個別学力検査を受験することができます。本学の個別学力検査（一般選抜）を受験する場合は、次の事項に留意してください。

- (1) 本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目（6 教科・8 科目）を受験していること。
- (2) 「2025 年度(令和 7 年度)名古屋工業大学工学部学生募集要項」により出願手続をしていること。

14 入 試 情 報

2025 年度(令和 7 年度)学校推薦型選抜に係る入試情報は、次の内容を開示します。

(1) 出願状況等

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を本学ホームページで提供します。

(2) 2025 年度(令和 7 年度)入試情報の開示

① 合格最高点及び合格者平均点

学科等ごとの合格最高点及び合格者平均点を開示します。

② 試験成績

受験者本人の申請に基づき、次の事項を開示します。

ア 開示内容

○令和 7 年度大学入学共通テスト科目別点数（本人が入試に利用した科目の素点及び換算点）

○面接の点数は、3 段階に区分し、A、B、C で開示します。

○総合評定（A、B、C）

志願者が面接を欠席した場合、上記 3 項目は開示しません。

イ 申請方法

試験成績の開示を希望する志願者は、インターネット出願登録の際に「試験成績開示の希望の有無」欄で「希望する」を必ず選択してください。

「希望する」を選択した場合、開示請求手数料 800 円が別途必要です。検定料と併せて支払ってください。

ウ 開示時期

2025 年 5 月 1 日(木)から 5 月 30 日(金)まで閲覧可能です。

注 1：閲覧するには、「氏名」・「受験番号」・Web 出願登録時の「整理番号」が必要です。開示時期は出願からかなり期間が空くので、受験番号及び整理番号の管理には注意してください。

注 2：万が一、整理番号がわからなくなった場合には、登録したメールアドレスあてに通知を受けることができます。必ず開示時期まで変更しないメールアドレスを登録してください。

注 3：「受験番号がわからない」、「整理番号がわからず、登録したメールアドレスも使用できない」などの問い合わせには応じません。

エ 閲覧方法

(ア) 本学 Web サイトの入試案内のページから個人成績開示システムへ進んでください。

(イ) 「氏名」・「受験番号」・Web 出願登録時の「整理番号」を入力すると閲覧できます。

③ 調査書

受験者本人の申請に基づき、次の事項を開示します。

ア 開示内容

調査書（「指導上参考となる諸事項」及び「備考」欄の記載を除いたもの）

イ 申請・開示方法

2025 年 4 月 7 日(月)～4 月 25 日(金)までの間、本人が、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参し、入試課窓口で請求してください。

閲覧（コピーも可）することができます。

15 入学後の修学について

高度工学教育課程に入学した学生は、創造工学教育課程への転課程はできません。

また、創造工学教育課程に入学した学生は、課程内の転コース及び高度工学教育課程・基幹工学教育課程への転課程はできません。

16 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、E メール又は電話等で行ってください。

〒466－8555 名古屋市昭和区御器所^{ごきそちよう}町
名古屋工業大学 入試課

電 話 052 (735) 5083

F A X 052 (735) 5084

E メール nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp

緊急時の諸連絡

災害等における選抜内容の変更等、本募集要項の内容から変更する必要がある場合は、本学ホームページ及びスマホ・携帯電話サイト等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意願います。

○本学ホームページ

<https://www.nitech.ac.jp/>

トップページの「入試案内」→「入試速報」

○スマホ・携帯電話サイト

<https://daigakujc.jp/nitech/>

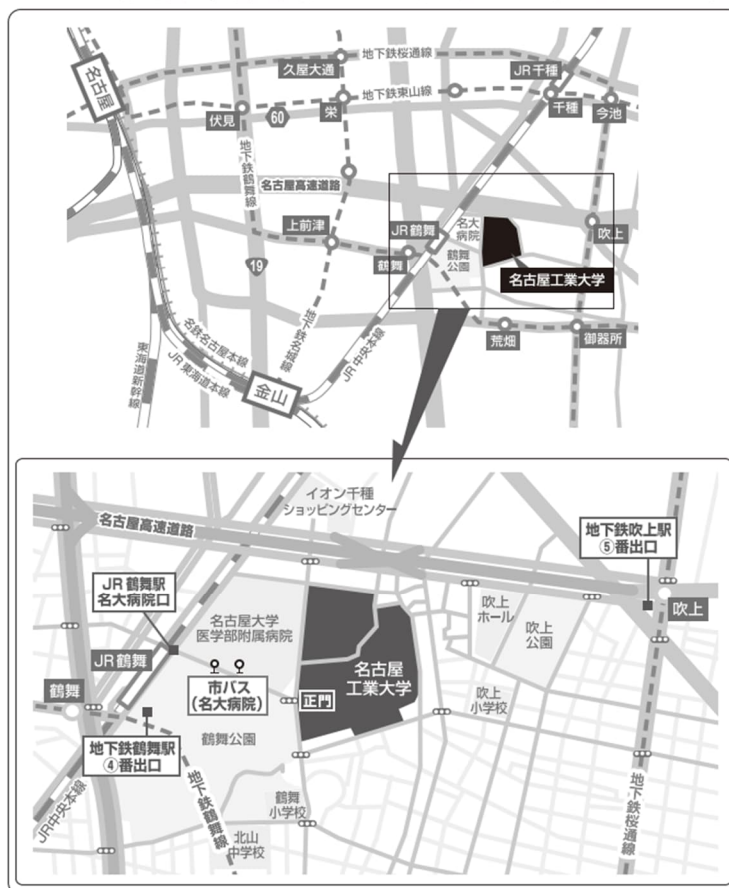


本学への交通案内

J R 東海	中央本線	鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
地 下 鉄	鶴 舞 線	鶴舞駅下車(4 番 出 口から東へ約500m)
	桜 通 線	吹上駅下車(5 番 出 口から西へ約900m)
市 バ ス	(栄18) (栄←→ ^{みょう けん ちょう} 妙 見 町)	名大病院下車(東へ約200m)

注1：(栄18) は、市バスの系統番号

2：バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



名古屋工業大学入試課

名古屋市昭和区御器所町 (〒466-8555)
 電 話 0 5 2 (7 3 5) 5 0 8 3
 ホームページアドレス <https://www.nitech.ac.jp/>